

曲線ハイウェイ

武田 繁太郎
え・横 塚 繁

辰馬英子に逢いたくて、神戸にやってきたのではない。
多木は、絶句したまま、声にはならぬ声で、送受器に
言いかえていた。

たしかに、彼は、宇津康子のあとを追って、こうし
て、神戸にやってきていた。

だが、神戸にきたいと思った意識のどこかに、辰馬英
子との再会を期待していたものが、まったくなかった
と、はつきり言いされるのか。

そう問いつめられてみれば、多木は、自分でも自分の
気持ちがわからなくなってしまうた。

「おい。どうした？」

多木が沈黙しているの、岡本が追いうちをかけるよ
うに言った。

「どうだ。やっぱり、おれの図星とおりだろう？」

「うむ？ うむ？」

「そうか。それで、彼女ともう連絡をとったのか？」

「いや」

多木は、そうこたえるより仕方なかった。

「なんだ。連絡がとれなくて、うろうろしているんだ
な。それで、おれに助けをもとめに電話してきた」

岡本は、勝手に早呑みこみしていた。

「よし。それじゃ、彼女がよく顔をだす店を教えてや

あらずし ★東名高速・浜名湖サービスエリアで、多木洋介は若い
神戸の女性宇津康子と知り合い、幾度か逢瀬を重ねた。康子の魅力
にひかれた多木は、正体を知るため、神戸出身の友人岡本和彦と共に
東名神を通り、神戸へ来た。康子を見出せぬ多木は、彼女の面影
に似た辰馬英子を紹介され、六甲山をドライブに出かけた。ロマン
ティックな情景に誘われて、英子を抱きしめた多木の胸に、始めて
感じるいとおしさがつづいた。その夜須磨のホテルで二人は愛をた
しかめあった。そしてさりげなく二人は別れた。
そしてある日突如として現われた康子からの電話で、レストラン
で会った多木は、その足でTホテルに向い二人の愛を確め合った。
その翌朝、康子は神戸からの電話で再び風のように去っていった。
その置き去られた淋しさと孤独に多木は康子を慕い再びK O B Eに
来ていたが、康子を追い神戸にきた筈の多木は、友人岡本の早呑み
込みと、神戸の雰囲気の中で辰馬英子を探している自分に気付いた。

る。メモしろよ」

そう言っ、岡本は、四・五軒の店の名をあげ、おお
よその場所も説明した。

「今夜彼女が遊んでいるとすれば、このなかのどこかの
店にいるはずだ。いまから探してみても、もしみつからな
ければ、今夜はあきらめて、独りさびしく呑むんだ」

岡本は、からかうように言った。

「いやなことを言うなよ」

「おまえがおれに挨拶もせずに、こっそりでかけるから
だ。おれもちょっと帰らなくなったが、まあ、遠慮しよ

う。成功を祈る」

岡本は、さいごまで早呑みこみのまま、電話を切った。気まぐれに岡本に電話したことが、妙な結果になっていた。一人勝手な岡本のペースに、強引に乗せられてしまった感じだった。

多木は、自分でも、岡本の敷いたコースのうえを歩もうとしている自分に気づいていた。

彼は身支度をして、Oホテルをでた。いちどきただけで、しかも、いつもだれかに案内されて歩いていたので、彼には、西も東も、さっぱり地理がわからなかった。

多木は、ホテルのまえで、しばらく途方にくれたように、あたりをながめまわした。

ホテルの左の方角をながめると、意外にちかい距離で夜の薄闇のなかに浮んでいる山の姿がうかがえた。そういえば、反対の右のほうには、海がひろがっているような気配もする。



神戸は、山と海とはさまれて、東西に細長くのびた街だと、多木はきいていた。東京のように、山もみえずだっぴろい平地のうえにひろがっている街とはちがう。これなら、街の地理に不案内なもので、なんとか独り歩きができそうであった。

多木は、ホテルのまえから、背後の山をめざし、ビルの建ちならんでいる道をまっすぐに歩んでいった。岡本が教えてくれた店は、みんな山の手のほうにあるらしかった。

三丁ほどいくと、車の往来のはげしい大通りにぶつかり、その道をわたると、にぎやかな商店街がクロスしていた。まえにもきて、みおぼえのあるしゃれたショッピング街だった。そのすぐ前方に、国鉄のガードがみえたが、その辺が、三宮界限であることが、多木にもようやくわかった。

国鉄のガードを越えたところで、岡本にきいたFという店をたずねると、生田神社のちかくにあるということだった。

Fのありかは、それほど勞せず、みつけることができた。若者のあつまるスナックらしかったが、それほどひろい店がまえではなく、多木は、ドアをあけて、店内をひとながめただけで、幾人かいた若い客のなかに、辰馬英子の姿が混っていないことが、すぐにわかった。

それでも、多木は、隅っこの席に腰をおろして、ビールを呑んでみた。そうして時間を稼いでいるあいだに、ひょっくり英子が出てくるかも知れないという、淡い期待を抱いたからだ。

待つま、多木は、それとなく、自分とほほおなじ世代の神戸の若者たちの姿を観察してみた。服装は、東京の若者たちよりも、ずっと斬新で、個性的なように感じられる。

そういえば、日本の若者たちのファッションは、まずこの神戸の若者たちのあいだで新しい流行がつけられ、そのニューモードが、大阪や名古屋を素通りして、東京

の青山族のあいだに波及し、それから六本木や赤坂辺にたむろする若者たちにひろまっていく、ときかされていた。その原型を、多木は、この店の客たちにみる思いであつた。

彼は、このFに三十分ほどいたが、辰馬英子のあらわれる気配はなかった。

「君。Sって店はどこにあるの？」

多木は、店の女の口にSの所在をきいて生田神社からさらに山の手のほうにあるそのSへでかけてみた。

Sもやはりスナックだったが、ここにも、辰馬英子の姿はなかった。多木は、念のため、水割りを二杯ほど呑んで待ってみたが、英子はやってこなかった。

つぎのAという店も、同様だった。四軒目のMでも、彼の期待はむなしかった。

多木は、Mの店で、いままで寄った三軒の店に電話してみたが、どの店も

「いえ、今夜はまだおみえになつてはおりません」と、おなじ返答をするだけだった。

多木は、ちからのない吐息をもらしながらMをでた。ツイていないときは、こういうものだった。今夜は英子はおとなしく家に帰っているのかも知れない。どうもそんな気がしだしてきた。



もう一軒、岡本が教えてくれたPという店が残っている。だが、英子が家に帰っているとすれば、のこのこでかけていっても、失望の上塗りをするだけだった。

時刻は、まだ十時をすぎたばかりだったが、多木は、もうこのままホテルに引揚げようと考えた。

だが、そうあきらめかけると、新しい未練が起きてきた。どうしても辰馬英子に逢いたくなってきたのである。

多木は、もういちどMの店にはいつて、Pのありかをたずねてみた。Mから二丁ほど西へいった山手通りの一角にあるという。

これが、さいこの店だった。といって、この店に、かならず辰馬英子がきいているという保証はない。だが、多木は、この店のぞかずにホテルに帰る気持ちにはなれなかった。

もしPにもいなければ、今夜は独りで夜をあかして呑みつぶけてやろう。そんな捨て鉢ともあきらめともつかない思いで、Pへでかけていった。

Pは、ピッツアとスナックの店で、いまでのどの店よりも大きな構えだった。ドアをあけるなり、ギターを弾きながらフォークをうたっている若い男の声がひびき、この店もまた、若者たちの群れでにぎわっていた。

入口をはいつたところは、片側にカウンターがあり、平場のようになっていて、その奥に、一段高くなつたような客席もあった。

多木は、平場の客席のひとつに腰をおろし、あたりにたむろしている若者たちをみまわしたが、英子の姿はなかった。なにか予想してきたとおりだったように思えた。

多木は、ボーイにビールとピッツアを注文した。ここよりもう行く当てはなかった。ここで腰をおちつけて呑むつもりだった。

彼は、運ばれてきたピッツアを肴に、ビールを呑んだ。ビールを一本あけると、水割りをかわりした。今夜、

＜ 9 月の催物ご案内 ＞

＜音楽＞

2日(土) 唄の市イン・サマー
泉谷・吉井戸ジョイントコンサート PM 5:00～
神戸国際会館 (251-8161) 入場料一般 ¥600
4日(月) ザ・ブラザーズ・フォア
PM 6:30～ 神戸国際会館 S ¥2300 A ¥1800 B ¥1300
ラプソディ ¥4000 (お二人席)
7日(木) はしたのりひことクライマックス
PM 6:30～9:00 神戸国際会館 ¥1000
9日(土) 第28回ポートジュビリー
PM 5:30～ 神戸国際会館 ¥350
出演/ピエニク 南京虫と玉手箱、日之丸物産他
14日(木) ロック・ミュージカル「フィガロの結婚」
PM 6:00～ 神戸国際会館
S ¥1800 A ¥1400 B ¥1000
C ¥600 ポーナルシュ作、浅
利慶太・宮島春彦演出
出演/飯野おさみ、斎藤昭子、
三田和代他 劇団四季公演
16日(土) 服部良一リサイタル
PM 2:00～4:00 PM 6:30～8:30 神戸国際会館
¥1100
19日(火) 神戸女学院 O B ピアノと唄の夕べ
県民小劇場 (341-7711)
21日(木) 「赤い鳥」コンサート
PM 6:30～ 神戸国際会館 労委会費 ¥1000
22日(金) ブルガリア国立男性合唱団
PM 7:00～ 神戸国際会館 ¥1200
23日(土) ライフアップフォークコンサート
入場無料 市民小ホール (351-0641)
26日(火) 市民コンサート
PM 4:30～ 入場無料 市民小ホール
28日(木) 日ノ協会創立15周年記念特別演奏会 アルトウール
・エイゼン PM 6:00～ 神戸国際会館 S ¥2000、A ¥
1500、B ¥1000、C ¥800 ベートーベン・シューベルト・ヴ
ルディ・リムスキー＝コルサコフカルマノフスキー他ピアノ/
キール・ピノグラードフ
28日(木) ブシケ弦楽カルテット演奏会 県民小劇場
30日(土) ロス・キジャウアシ
PM 6:30～ 神戸国際会館民音 ¥850

＜演劇・その他＞

5日(火) そごうファッションフェスティバル 神戸国際会館
10日(日) '72兵庫県芸術祭松竹大歌舞伎特別公演
PM 12:00～ PM 5:00～ 神戸国際会館 A ¥2000 B ¥
1500 C ¥1000 真好・俊寛・夕霧伊左衛門 郎支章吉田屋
守田勘弥・片岡孝夫・坂東玉三郎・坂東吉弥・坂東志うか・上
村吉弥・坂東好太郎
15日(金) 吉本新喜劇「岡八郎リサイタル」
AM 11:00～PM 2:00 PM 3:00～PM 5:00
神戸国際会館 入場料 ¥850
17日(日) 花柳柳次会 神戸国際会館
17日(日) 花柳流日舞 花柳五三郎 県民小劇場
18～20日(月～水) 東京新劇 合同公演 「ミスター・ボンツの
夢」 PM 6:15～ 神戸国際会館 労演会費 ¥800
出演/新克利、永井智雄、浅田和子、青木和子他
22日(金) 職場演劇連絡協議会 合同演劇発表会 県民小劇場



フィガロの結婚

神戸のこんな店で、独り酒を呑んでいようとは、昼ごろまでは夢にも思わぬことだった。

人間の運命なんて、いつどこで、どんなふうにかわるものか知れたものではない。多木は、そんな奇妙な感慨にふけりながら、ぐいぐいと水割りをおおっていた。やけ酒に似たあらっほい呑みっぷりであった。

カウンターのまえで、ギターをかかえてフォークをうたっていた若者が、うたいながら、奥の一段高くなっている客席のほうへ移動していった。

多木も、ながめるともなく、歌につられたように、その若者の後ろ姿を追っていった。奥の客席には、大きな丸いテーブルがおかれてあり、十人ちかくの若い男女が、そのテーブルをかこんで談笑していた。

多木は、ふと、こちらに背をむけている長い髪の娘を一瞥して、思わず瞳をこらした。

辰馬英子ではないのか？ さっきこの客席をながめたときは見のがしていたが、多木は、椅子から腰を浮きたたせるようにして、その娘の後ろ姿をみつめた。

娘は、となりの男に話しかけようとして、多木のほう

に横顔をみせた。その横顔は、まぎれもなく辰馬英子であった。

逢えた。とうとう彼女をつかまえることができたのだ。多木はポケットから手帖をとりだし、「やっとななたに逢うことができました。あなたの後ろの席で待っています。多木洋介」と、走り書きして、そのページを破った。

「ボーイさん。これをあの髪の毛のながい人にわたしてくれませんか」

多木はボーイを呼んで、その紙切れをわたした。

(つづく)

神戸のうまいもん&ドリンキング

★日本料理

阿なご寿司 青 辰
神戸市生田区元町通3-184
TEL 331-3435

讃岐名代うどん あこや亭
神戸市東灘区旗塚通7-5 TEL 231-6300
トアロード店 TEL 391-2538

和食くれない
三宮生田新道浜側中央
KCBビル2F TEL 331-0494

かつばう 花くま
神戸市生田区花陽町45
TEL 341-0240

鯛もの・おむすび 悟味西
お茶漬・おぼろ
神戸市生田区北長狭通1の20 TEL 331-3848
二区さんちかタウン TEL 391-5319

お茶漬・おむすび 里
鯛もの
神戸市生田区北長狭通2の1
TEL 331-5535

たじ焼たちばな
三宮センター街(旧柳筋) TEL 331-0572

和風料理 楽樹
神戸市生田区下山手通3丁目41
トアロード西脇淡路交通入 TEL 391-8649

料亭 大しま
舞合区船内町6丁目39の6
TEL 221-1360・1945

寿司 ミハラ
神戸市生田区元町通1丁目12
TEL 391-3155

★西洋料理

レストラン アポロン
ティー・パター
神戸市東灘区八幡通5丁目6
TEL 251-3231

レストラン 皮〈あらかわ〉
神戸市生田区中山手2-9
TEL 221-8547・231-3315

純フランス料理 エスカルゴ
神戸市生田区三宮町1-22
三宮センター街裏 TEL 331-5034

レストラン・ルカ・カルトン
コーヒショップ
生田区北野町3-67-2
TEL 241-4321-4

ステーキハウス れんが亭
神戸市生田区下山手通2丁目34
TEL 331-7168

レストラン 男爵
神戸市生田区中山手1-18
山手第一ビル1F TEL 241-0778

maison de la mode 花屋敷
三宮フラワーロード市役所前
TEL 251-2109

鉄板グリル きゃんどん
神戸市生田区北長狭通2-22
TEL 331-1183

レストラン キングスアームス
神戸市東灘区磯辺通4-61
TEL 221-3774

グリル ケーンズ
東店 生田東門筋 TEL 391-0159
西店 農薬会館西下 TEL 391-3212

レストラン ムーンライト
三宮・生田新道
TEL 331-9554

串かつ店 和蘭陀屋
三宮相互タクシー北入
TEL 321-0230

グリル・鉄板焼 月
神戸市生田区北長狭通1-24
生田神社前 TEL 331-2509

BARBECUE & STEAK 六段
生田区元町通3丁目
TEL 331-2108

イタリア料理 ドンナロイヤ
神戸市生田区明石町32
明海ビル地階 TEL 331-7158

レストラン ハイウェイ
神戸市生田区下山手2-20
TEL 331-7622

ピッツアハウス ピノッキオ
神戸市生田区中山手2-101
TEL 331-3545

レストラン フック東店
神戸市生田区来町1-5-3
TEL 321-3207

ディー・レストラン 那寿
三宮トアロード
TEL 391-1873

レストラン ミリオナークラブ
生田区山本通2丁目50の2
レストラン 231-9393-5
メンバーズ 221-1162

GALLERY & STEAK HOUSE San-Mon 三門
神戸市生田区中山手通二丁目98・99
YMCA西側隣入 TEL 331-5817

メキシコ小料理 ティファナーナ
神戸市生田区山本通3丁目18回教寺院前 TEL 231-1188

★喫茶 フォーク ローストシティ
ウエスタン
神戸市生田区三宮町3丁目22
TEL 331-3770

宮・ホの にしむら珈琲店
コーヒ
中山手店・神戸市生田区中山手通1丁目70
TEL 221-1872・231-9524
センター街店・神戸市生田区三宮町2丁目35
TEL 391-0669

modern jazz さりげなく
& Coffee 生田区北長狭2-22 TEL 331-9762

高級茶房 ミハラ
神戸市生田区元町通1丁目12
TEL 321-4735

喫茶・レストラン バロ
神戸三宮サンブラザ地下 TEL 391-1758
トアロード店 TEL 391-1210

くらぶ 阿以子
神戸市生田区中山手2丁目89
TEL 331-6069

c l u b 飛鳥
神戸市生田区中山手1丁目117
TEL 331-7627

エドワーズ倶楽部
神戸市生田区北長狭通1丁目28
ホワイトローズビル5・6F 生田新道 TEL 391-3300

c l u b 小万
神戸市生田区東門筋中島ビル3F
TEL 391-0638・4386

c l u b さち
神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 331-37120

クラブ ジャルダン
神戸市生田区中山手通1丁目111
TEL 331-8589

クラブ 鈴
生田区中山手1丁目111 TEL 331-2403

洋酒 蘭西屋
三宮生田新道相互タクシー北入
TEL 321-0230

c l u b なぎさ
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

c l u b 蔭〈ふき〉
神戸市生田区下山手通2丁目 TEL 391-1515

くらぶ ぶーげん
三宮生田新道浜側中央KCBビル5F
TEL 331-8593

c l u b Moon Light
BAR TEL 331-0886・391-2696
Club TEL 331-0157

クラブ るふらん
神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL 331-2854

コーペイングダストリアルクラブ
(旧)神戸商業倶楽部
神戸市生田区元町通1丁目12
TEL 391-3155

クラブ シャルル
神戸市生田区北長狭通2丁目10
TEL 331-5769・5764

香港風サバークラブ 神戸ファミリー倶楽部
神戸市生田区中山手通2丁目93 東洋ビル4F TEL 391-3051-3054

★STAND & SNACK スタンド 英国屋
生田区下山手通2-6 相互タクシー横
TEL 331-1100・331-6600

スナック エルソタノ
神戸市生田区下山手通 TEL 331-6620

スナック やんぐすぽっと
生田区下山手通4丁目4の5 下山手マンション1F
TEL 391-5568

スタンド グラムール
生田区山本ビル地階 TEL 331-4637

SNACK MATSUMOTO
神戸市生田区中山手通1丁目32・3
豊根ビル1F TEL 241-5470

night house リチャード
神戸市生田区山本通1丁目9
小寺マンション1F TEL 241-3041

スタンド さりげなく
生田区下山手通2丁目31
生田路上高地西入 TEL 331-3714

グラタン小屋 5つの銅貨
神戸市生田区北長狭通2-14
金剛山西入 TEL 391-1438

スナック ビジービー
神戸市生田区中山手2丁目
TEL 391-4582

居酒屋 ボルドー
生田新道浜側中央KCBビル1F
TEL 331-3575

洋酒の店 キャンティ
神戸市生田区北長狭通2丁目3
TEL 391-3060・391-3010

DRINK SNACK スネカジリっ子
神戸市生田区下山手通2丁目
水見ビルB1 TEL 391-8708

Stand&Snack ティー&ドリンク サントノーレ
生田区下山手通2丁目トア・ロード
TEL 391-3822

蕎麦 洞でっさん
神戸市生田区北長狭通1丁目258
三宮映山入 TEL 331-6778

STAND アトラス
生田区中山手通1丁目95
TEL 331-5433

STAND FANFAN
神戸市生田区下山手通2丁目29
TEL 391-1410

スナック GASTRO
神戸市生田区中山手通3-20
トアマンション TEL 231-0723

スタンド クラブ・ガーデニア
神戸市生田区中山手通1丁目115
東門筋中島ビル2F TEL 391-3329

SNACK 山の手
神戸市生田区中山手通1丁目
ツネビル1F TEL 221-2637

洋子の店 娑(SARA) 羅
生田区中山手1丁目91
TEL 391-1647

スナック ダンディ
神戸市生田区・農薬会館西脇上ル
天野ビル2F TEL 331-6450

SNACK マゼラン
B A R
神戸市生田区加納町4丁目1
TEL 391-2366

SNACK MORE MORE
神戸市生田区中山手通1丁目107
TEL 391-4162

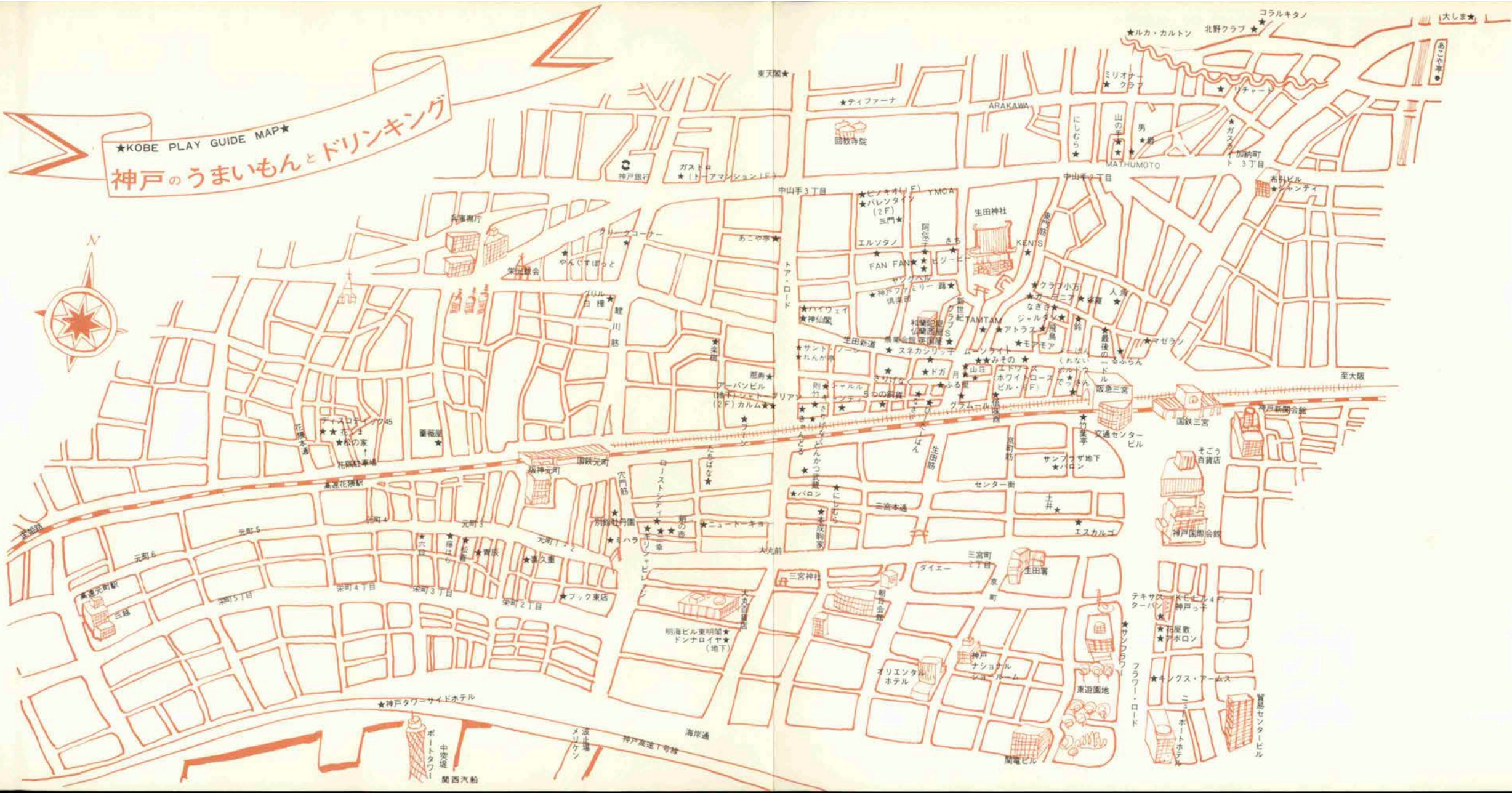
スナック 山荘
神戸市生田区北長狭通1丁目22
TEL 391-5823

スナック シャンティ
神戸・加納町3丁目布引ビル地下
TEL 231-5202

SNACK & DRINK ガスライト
神戸市生田区加納町3丁目1番地61
TEL 241-7724

★KOBÉ PLAY GUIDE MAP★

神戸のうまいもん＆ドリンキング





balcon antique series <v>

水差しと絵皿

■コレクター/川西祐三郎

＜版画家＞



「私の亡くなりました父(川西英さん)が、約50年をかけてあつめた世界中68ヶ国の人形をはじめとする民芸品が沢山遺っているのです。

ほとんどが、神戸の骨とう屋で丹念にみつけたもので、お座敷に全部飾って毎日楽しんでいました。

私も子供のころ父と一緒に散歩にでると、いつも、骨とう屋へ行くのがお定りでしてね。空襲の時にはこれを庭へ移して埋めて大変でしたよ」

英国風喫茶・レストラン



バルコン

神戸三宮サンブラザ地下 TEL (391)1758

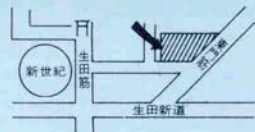
トアロード店 TEL (391)1210

初秋の風さわやかな神戸の宵は
くらぶ佐久間のリラックスなスペースで……。



くらぶ
佐久間

神戸・生田区
東門筋ゼウスタウン3F
Tel. 321-2226~7
日曜・祭日休み
P.M. 6:00~P.M. 11:00

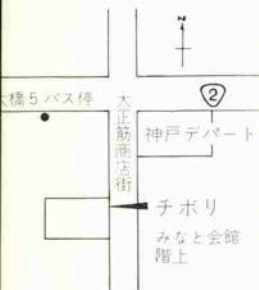




純喫茶

チボリ

tel : 631-1131



KOBE
NIKKEN

総合インテリア
株式会社神戸日建

建築設計施工 店舗改造
神戸市灘区御幸通3丁目1
PHONE 251-3525 代



スナック **ねいこ** 生田新道農業会館向い
ラテンセンタービル 4F
TEL. 321-3370



神戸市生田区中山手3-20
東亜マンション1F
TEL. 231-0723

KOBE DRINKING GUIDE



DRINK & SNACK
スネカジリッ子

生田区中山手通2丁目13
永晃ビル地下
TEL. 391-8708



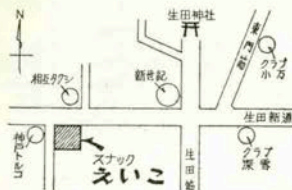
ドリンク・レストラン テントウヤ

点灯屋

生田区中山手通1丁目
レインボービル地下
TEL. 331-0393



★生田新道の農業会館向い、ラテンセンタービルの4Fにあるスナック
“えいこ”では8月3、4、5日の3日間、例年のゆかた祭をお客様を
 喜ばせた。ママさんをはじめ3人の女性がおそろいのゆかた姿でサー
 ビス、おみやげにはうちわをプレゼントするなど粋な心づくしに日頃の
 ファンもすごくご機嫌。「気楽に飲んで食べていただくのがこのお店の
 モットーです」とママのおっしゃる通り、広いカウンターをはさんで気
 軽に飲みあい、話合える店と定評がある。会社の帰りに同僚と、あるいは
 恋人同志でリラックスしたひとときを“えいこ”でお過ごし下さい。
 ビール¥200、小鉢¥300、水割(オールド)¥400
 P.M.5:00～A.M.12:00 年中無休です。



えいこ

★中山手に昨年完成したNHK神戸放送会館を少し西に行くと、東亜マ
 ンション1階のガレージ奥に、レストラン&ワインの**“ガストロ”**があ
 る。この夏1周年を迎え、内容も一新してみなさまのお越しをお待ちし
 ております。大きなけやきのカウンターと店内のゆったりとしたスペー
 スが飲む人に落ち着きを感じさせる本格派のスナックなのでゆっくりとお
 食事とお酒を楽しみたい人にはもってこいの店。駐車場も完備していま
 すのでお友達や恋人同志であなただけのフリータイムをこのガストロで過
 して下さい。

A.M.11:00～A.M.2:00

ピザ ¥500 仔牛のチーズ焼 ¥450 ヘレステーキ ¥1,500

ビール ¥250 オールド水割 ¥350

毎週日曜定休日



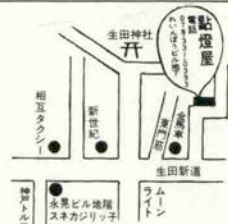
ガストロ

KOBE
DRINKING
GUIDE



スネカジリッ子

テントウヤ



★残暑まだきびしい9月。

ここ、農業会館向い、水見ビル地下の**“スネカジリッ子”**には夕暮れと
 共に元気のいい若者が次々と駆けこんでくる。

ダーク調の落ち着いたインテリアとこじんまりとしたスペース、そして
 何よりも若やいだフレッシュな雰囲気があると魅力。若い素人のパー
 テンさんたちのきびきびとした動作や気の利いた会話、そしてお客様への
 細かい心づかい、そんなところに、若い人からご年配の方までこのお店
 が幅広い人気をもつ秘密があるのかもしれない。こじんまりとしたボク
 ス席もあるのでグループでもどうぞ。

水割(G&G)¥300、ビール(小)¥250、おつまみ¥100

ピッツア¥350、ミニチュアピン(W)¥500

P.M.5:00～A.M.1:00 第1、第3月曜日休み。

★中山手1丁目、レインボービル地下の**“貼燈屋”**は皆様おなじみのレ
 ストラン・スナック“スネカジリッ子”の姉妹店。目のさめるような黄
 色い壁に囲まれた階段をトン、トン、トンと降り、扉を開くとダーク調
 の豪華なインテリアがひろがる。広々としたスペースと落ち着いたムード
 の中にスネカジリッ子同様の親しみやすい雰囲気があふれており、若い
 人も、アベックも、年配の方もみんないっしょに楽しく飲める店ともっ
 ぱらの評判。お酒の他にむすびからビーフステーキまで各種の食事も
 楽しめるのでお気軽にご利用下さい。

水割¥400、フィズもの¥400より、ビール¥300

ハムエッグ¥400、オムレツ¥400、ハムバーグステーキ¥500

P.M.6:00～A.M.2:00 第1、第3日曜日休み。

「女子カウンター係をご推薦下さい」

ANGLE KOBÉ

September Yamamoto dori
photo by Motoko Ichinose

